POSデータ受信処理を誤って2回実行された場合の対応手順

■仕様説明

「POSデータ受信処理」を実行した後、「POSデータ変換/通信」を行わずに、「POS受信処理」を続けて実行して しまうと、変換するためのデータが履歴ファイルになってしまいます。

履歴ファイルになってしまうとPOSデータ変換ができなくなります。

そのため履歴ファイルを変換用データに戻す必要があります。 以下の手順に沿って処理をしてください。

■対応手順

1、SSSがインストールされているフォルダを開きます。

通常の場合、「ローカルディスク(C:)」の「Program Files」にある「SSSWin」がインストールフォルダになります。 ※64bitOS では、「Program Files (x86)」にある「SSSWin」がインストールフォルダになります。

2、履歴ファイルを変換用データに変更します。

「POSRec00.DAT.01」~「POSRec00.DAT.10」までが履歴ファイルになります。 ※図では「POSRec00.DAT.01」~「POSRec00.DAT.02」までとなっています。

퉬 « Program Files (x86) → SSSWin → 🗸 🗸				Ç	SSSWinの検索 ク			
	^	名前		更新日時		種類	^	
: caf78e3f2097 xc0cddbc95b7 ン 7273e04043c TUP	ł	Image PrinterInfo ~STDERR DBConnect.exe		2015/ 2015/ 2015/ 2015/	/09/30 9:42 /12/01 11:31 /12/01 9:07 /08/05 11:15	ファイル フォ ファイル フォ ファイル アプリケーシ	オ オ シ	
		🖉 DBini.exe 🗃 DBini.ini		2015/ 2015/	/07/31 17:20 /07/31 17:19	アプリケーシ 構成設定		
	,	POSRec00.DAT.01		2015/ 2015/	/12/01 10:39 /12/01 10:39	01 ファイル 02 ファイル		
	7	 SSAccLot.ini SSLayout.dat SSManaga Idf 		2014/	/04/23 10:32 /12/01 11:08	構成設定 DAT ファイ		
		SSMessage.nor SSMessage.mdf SSSDataCny eye		2015/	/12/01 9:07	SQL Serv SQL Serv マゴルケーミ		
		 SSSPOS.ldf SSSPOS.mdf 		2015/ 2015/ 2015/	/12/01 14:51 /12/01 14:51	SQL Serv SQL Serv		

履歴ファイルは前回が「POSRec00.DAT.01」となり、「POSRec00.DAT.02」が前々回となります。 今回は前回の履歴ファイルを変換用データに変更します。

①「POSRec00.DAT.01」をコピーします。



②コピーした履歴ファイル「POSRec00.DAT.01」を変換用データ「POSRec00.DAT」に名前を変更してください。 注)名前変更の際、「拡張子を変更すると、ファイルが使えなくなる可能性があります。変更しますか?」とメッセージが 表示されますが、「はい」を選択し実行してください。



以上で変換用データに戻りましたので、もう一度「POSデータ変換/通信」を実行してください。